



(※1) クラウドファンディング…商品やサービス、企画など自分の活動やアイデアを実現するために、インターネットを通して不特定多数の人から資金を募る仕組み。  
(※2) 緊急対策…新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策

9月24日開催の熊本市議会新型コロナウイルス感染症対策会議において、「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急提言(第2弾)」を取りまとめ、同日中に大西一史市長へ提出しました。



<主な内容>

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた本市独自の取り組みは、感染拡大の抑制や事業者への緊急的な資金繰り支援に一定の効果があったが、危機的な経済状況は続いており、地域経済の回復には見通しが立っていない。本市は国の政策とコロナ禍における地域の実状を鑑みながら、感染拡大防止と社会経済活動との両立を目指すことが必要である。

以下の事項について早急に取り組みられるよう強く要請したものの。

1 「リスクレベルと対策」の見直しについて

現在の「リスクレベルと対策」は、令和2年6月9日に設定されたものであり、不要不急の外出自粛要請や県外等への移動自粛要請が示されるため、地域経済への影響は避けられない。「リスクレベルと対策」が設定された当時とは違い、「3つの密」の回避や「新しい生活の様式」の定着が進みつつある状況を勘案すると、重症者数や病床数の状況などを加味した新たなリスクレベルの判断基準が必要。国や県とも密に連携を図りながら、「リスクレベルと対策」の見直しについて早急な検討を求める。

2 即効性のある経済対策の実施について

本市は、飲食・宿泊、小売り、サービスなどによる第3次産業が86%程度を占めており、コロナ禍における消費意欲の大幅な低下は、需要不足失業の高まりにつながりかねないと強く懸念している。

年内に効果がでるような即効性のある新たな緊急対策を実施するとともに、これまでの支援が行き届かなかった事業者への支援を合わせて検討することを強く要請する。